

グループに感謝を捧げるインドの大祭の一つ「グループーニマ」が開催されました。



お楽しみの歓談タイム。まさみさんを囲む席順はくじで決めました。両サイドを獲得したのは河原場さんと西山さん。



キールタンバンドが曲を盛り上げます。まさみさんのリードもますますパワフル。



雨上がりの晴れ間が心地よいなかで行われたハヴァン。火の力を借りて、祈りと感謝を捧げます。



会の最後は「タイムフォーハリオームタッサ」に乗ってシャントパットトレインも発動。みんなノリノリで心の底から楽しみ、元気になりました。

七月二十九日(日)紗侑良花にて、グループに感謝を捧げるインドの大祭の一つ「グループーニマ」が開催されました。まさみさんを通してご縁をいただいたグループのスワミ・サッチャナンダ師に感謝と祈りを捧げ、大きな愛情で私たちを導いてくださるスワミ・サッチャダルマ師やまさみさんにも改めて思いを馳せました。当日は大雨で屋外でのハヴァンが難しいのではと懸念されましたが、午後には雨も上がり、晴れ間がのぞく澄んだ空の元で火の儀式を行うことができました。また、キールタンはいつもにも増してパワフル。グレードアップしたキールタン隊のリードにより、参加者全員が曲のリズムに身を任せ、心を開放して楽しく盛り上がりました。歓談タイムには持ち寄りのオーガニック料理をいただきながら、まさみさんにお手紙や贈り物をお渡しして、近況や日頃の感謝をお伝えしました。

汗と涙と笑いに包まれた真夏のキッズリトリート

八月五日(日)にキッズリトリートが行われました。大人と同じくコース説明から始まり、作文、アーサナとプラーナヤーマ、まさみさんのライブによるヨーガニドラ、小学生と中高校生ペアの偉人紙芝居、ストリートキールタン、そして家族対抗「世界の味屋台」コンテスト、締めのスイカ割り&手作り蜜のかき氷、というなんとも中身の濃い、大変充実した一日となりました。(レポート・しばちゃん)



偉人紙芝居

高学年の底力発揮！偉人紙芝居

基本的にアーサナ、プラーナヤーマ、ヨーガニドラまで親は入れないので、偉人紙芝居の発表から聞かせて頂きました。心晴はゆかちゃんとかペアでキュリー夫人をやることになりましたが、事前準備からゆかちゃんが本当に優しく優秀で関心しました。ゆかちゃんが要点をまとめて心晴が色を塗るといふ分担でしたが、決められた持ち時間を考慮し、一生涯の話からどこを切り取って絵にするかは非常に難しい作業だと思いましたが、文章はもちろんな絵の顔の表情など本当にわかりやすくまとまられてました。▼他のペアの発表も同様に素晴らしい、仕掛けを作って人形劇のような手法を取り入れるペアもあつたり、内容もさることながら、大きい子は小さい子をどうやってマネジメントしていくか、小さい子は技術的に内容を理解したり、小一のたつちゃんは文章を暗記していましたが、そういった視点も盛り込まれた課題だったと思います。そもそも低学年でキュリー夫人やナイチンゲールを理解している子もそういないと思いますが(これは普段のキッズヨーガのためもの)、どれも学校の先生に見せたい内容でした。本当に素晴らしかったです。

その後、各自が書いた作文を読んでもらったのですが、今回のテーマは「目に見える物でも大切だと今感じている物。目に見えない物でも今とても大事にしている物とその理由」というものでした。普段このようなことを質問されたことも考えたこともなかったと思いますが、トップバッターの小一のたつちゃんが目に見えるものに対し「お母さん」と…。で、皆涙。目に見えないもので「エネルギー」と言ったのは本当にびっくりで、つい先日入会したばかりなのに、さすがシャントイパメンバードと。心晴は目に見えないもので「おばあちゃん」と言っていてレッスン中泣いたそうです。後からぐっときました。こういう気持ちや視点を大切にしてほしいと思います。▼高学年では目に見えるもので「勉強」と答えた子が何人かいたり、目に見えないものでは「努力」とか「思いやり」とか、こんなこと私が学生の頃考えていただろうか…。三十過ぎでまさみヨーガに出会ってやっと何となく？わかってきたことがこんな小さい頃からわかり、どの子も本当に純粋で目がキラキラしてて、その表情を見ているだけで心が洗われ、ぐっとこみ上げるものがありました。

涙涙の作文発表



全員が皆の前で堂々と発表

大人もはじけまくりのキールタンが最高!



その後はガラリと変わり、天使をイメージした白の衣装を身にまとった子供たちによる元気なストリートキールタン。それぞれがフライパンやボールを箸で叩いたり、その辺にあるもので音を取って歌う自由な感じのキールタンでした。何が素晴らしいかって、まさみさんを始め、半田さんやみえちゃんを筆頭に大人も皆踊り歌いまくること。子供もうれしくなっちゃって、ただただ笑いがこみ上げてくる雰囲気包まれました。「あーこういうことなんだな」って。大人が解放されないでストリートキールタンでした。



フライパンや鍋などなんでもありの自由な楽器



ノリノリのストリートキールタン

燃えたくー! 家族対抗「世界の味屋台」

最後はお待ちかねの屋台対決!これは本当にシャンティパットメンバーの「本気」と「やる気」を見せて頂きました。大河原親子は初参戦でしたが、いやあー圧巻。水餃子(中国)、日本(うどん、かんてん)、韓国(ちぢみ、ブルコギ)オーストリア(シュニツェル)、トルコ(ケバブ)、タイ(生春巻き)、インド(バターチキンカレー)という何とも豪華なラインナップでしたが、水餃子はもちろん皮も手作りだし、うどんも手打ち。看板などの飾りや絵も手の込んだ手作りです。どれも美味しいし元気を呼び込みも飛び交って、活気ある戦いとなりました。結果は料理はほぼ一線で、呼び込みやパフォーマンスの差により、大変大変恐縮ですが、通信生のいくちゃんのレシピと、コスプレ大好き年代の心晴のジャラジャラ衣装と振りまき笑顔によるビギナーズラック。ありがとございました!



遠藤家(日本・うどん、かんてん)



中込家(韓国・ちぢみ、ブルコギ)



林家(オーストリア・シュニツェル)



一等賞

大河原家(インド・チキンカレー)



平成最後の熱い夏、本当に清々しく楽しい思い出となりました

何度もカレーを作ったり、紙芝居の作成や練習など、事前準備は初参加ということもありバタバタのドキドキでしたが、終わってみたらもう清々しく楽しくって、本当に参加してよかったと思えました。準備は大変ですが、それがあるから達成感があり、解放感があり、充実感があり、やはり多少のプレッシャーがないと、こんなに楽しくないんだな。こういう世界から随分遠のいていたので、余計に美味しいギネスでした。これも手抜きのないまさみさんの仕掛けによるものだともまた関心致します。まさみさん&シャンティパット最高!本当にありがとうございました!さて来年のコスプレはどうしましょうか…。



永留家(ベトナム・生春巻き)



半田家(中国・生春巻き)



小林家(トルコ・ケバブ)

